

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・5月号・付録
2025年5月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可

〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会

TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510
ホームページ <https://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・川喜田尚

第21回通常総会開催 24年度事業報告、決算、 25年度事業計画、予算承認

◆NPO放送批評懇談会

第21回通常総会報告

3月23日(日)午後3時からNPO放送批評懇談会の第21回(2025年度)通常総会を、オンライン方式(Zoomミーティング)にて開催した。出席者は39名、委任状出席者は79名で、合わせて118名となり、当会正会員207名の2分の1を上まわり、総会は成立した。

審議の概要は以下の通りである。

第1号議案(議長の選任)

出席正会員の、長谷川達哉氏が推薦され選任された。

第2号議案(2024年度事業報告)

総務、出版編集、選奨表彰、企画開催、広報の5つで専務理事および各事業委員長から報告があり、拍手で承認された。

第3号議案(2024年度決算

報告)

中島好登事務局長より2024年度の決算が報告された。

2024年度収入の部では、選奨事業収入が約20万円、Gメンバ1会費収入で約50万円予算を上回ったが、「GALAC」の売り上げが伸び悩み、予算より約260万円下回る成績となった。一方支出の部では、ギャラクシー賞トロフィーレプリカ製作費、封筒や名刺作成などの諸印刷費、諸物価上昇の影響による各科目での支出増により、予算を上回る支出となった。結果、2024年度は約360万円の赤字となった。

上滝徹也監事、福島俊彦監事ともに総会欠席のため、川喜田尚専務理事より、両名より決算は適正であると監査を受けた旨を報告し、決算議案は承認を受けた。

第4号議案(2025年度事業

計画)

専務理事および各委員長より新年度の事業計画が提案され、承認された。

第5号議案(2025年度収支予算)

事務局長より、総額9015万円の予算案が上程され、拍手を以って承認された。

この後、総会議事録に議長とともに署名する議事録署名人2名を選任して午後4時40分に総会を閉会した(なお、詳しい総会議事録は別途ご案内いたします)。

◆3月理事会報告

3月23日、総会に先立って理事会を開催した。

1. 総会提出議案の件

総会に提出する議案について審議した。

事業報告、決算報告、事業計画案、予算案について、各担当者から説明があり、これを承認した。

2. 委員会活動報告

◆出版編集委員会 茅原委員長
・3月21日にZoomで委員会を開催した。

・「GALAC」6月号特集は「クロスボーダー化する時代劇」。時代劇研究家・ペリー荻野さんの論考、「SHOGUN」の時代考証を担当したフレデリック・クレインスさん、NHKコンテンツ制作局長・藤澤浩一さんのインタビュ、テレビ朝日「シン・時代劇」プロデューサーの飯田爽さん、時代劇専門チャンネルプロデューサーの宮川朋之さんらの寄稿などで構成する。表紙は小林虎之介さん、ザ・パーソンは小嶋雄嗣さん（東映株式会社取締役京都撮影所長）。

・フジテレビ問題について、元フジテレビの小牧次郎さんの論考を6月号に掲載予定。
・日韓中制作者フォーラム報告も掲載する。

・7月号特集は「第62回ギャラクシー賞」。
・新たな連載企画を検討。

・連載「テレビ・ラジオ お助け法律相談所」で4月号に掲載した（ケース81・政見放送）について、筆者本人から、誤解を与える内容がいくつかあるとの指摘を読者から直接受け、5月号にて改訂版を掲載したい旨相談があり、本人の提案に同意し、本件を進めていることを報告。

◇選奨事業委員会 出田委員長
〈テレビ部門〉 松山委員長

・2月28日にZoomで月評会を開催した。2月度月間賞には第39回民教協スベシャル「時給10円という現実〜消えゆく農民〜」（山形放送）、特集ドラマ「憶えのない殺人」（NHK）、NHKスペシャル 臨界世界ON THE EDGE「女性兵士 絶望の戦場」（NHK）、ドラマ10「東京サラダボウル」（NHK）の4本を選出した。

〈ラジオ部門〉 桜井委員長
・委員会開催が3月25日のため、報告は特になし。

〈CM部門〉 家田委員長
・2月21日にリアルで定例会を開催し、28本のCMを視聴した。「三井住友銀行 Olive」やプレミアムモルツ「プレモル子ちゃん」、丸紅×AdoのCMなどが注目を集めた。

・贈賞式での映像上映時間について昨月に続き意見を交わし、大賞・優秀賞作品に長尺が多い場合は60秒程度でカットする方針で合意した。

・3月19日にZoomで定例会を開催し、43本のCMを視聴した。JR東日本「大人の休日倶楽部」や大谷翔平出演CMなどが注目を集めた。

・「入賞作品を見る・聴く会」の実施大学について候補を募った。

〈報道活動部門〉 古川委員長

・報告は特になし。

◇企画事業委員会 長井委員長

・報告は特になし。

◇広報委員会 滝野委員長

・2月25日にZoomで委員会を開催した。特別投票「ネット配信ドラマ」のリストアップ作品の条件の確認、「GALAC」記事の新たな配信先の検討、フロンティア賞の委員会推薦について意見を交わした。

・Gメンバー…1504人（3/18現在）。

・マイベストTV賞1月度月間ノミネートは、日曜劇場「御上先生」（TBS）、大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢断〜」（NHK）、日曜ドラマ「ホットスポット」（日本テレビ）に決定した。

3. 資産運用の件

放送批評懇談会の資産運用について、川喜田専務理事の説明を受け、リスクを最大限抑えた慎重な運用を進めることを理事会として承認した。

4. その他

①人会・退会の件

〔正会員退会〕 小見野成一さん

②職員の件

事務局の山本夏生が3月31日付で正職員を退職し、今後はリモートワークを中心

としたパート職員として勤務する。

③ブックオフ「キモチと。」登録の件
「ブックオフ」が運営する、書籍やCDなどの買取金額をさまざまな団体等に寄付支援する取り組み「キモチと。」に放送批評懇談会が登録することを理事会で承認した。

今後の会議スケジュール

4月24日、5月20日、6月20日

【出席】音好宏、川喜田尚、藤田真文、出田幸彦、桜井聖子、茅原良平、松山珠美、家田利一、古川柳子、長井展光、滝野俊一、市村元、入江たのし、風間恵美子、加藤久仁、国枝智樹、五井千鶴子、小林毅、仲宇佐ゆり、丹羽美之、山田健太、渡邊悟、中島好登

会議記録

【3月】……………

19日 (選奨) CM定例部会

21日 出版編集委員会

23日 理事会・総会

25日 (選奨) ラジオ定例部会

31日 (選奨) テレビ月評会

Gメンバーサイトで「GALAC」バックナンバーを閲覧できます!

Gメンバーサイトでは、「GALAC」2016年1月号以降の電子版を正会員限定で閲覧いただけます。ぜひご活用ください!

* ログイン情報は毎月の「マイベストTV賞投票」のお知らせメールをご参照ください。



こちらから



フェイスブック
「放送批評懇談会」



X (旧: Twitter)
「@houkon_jp」



～放懇SNS発信中～

フォロー、チャンネル登録、
拡散、「いいね」
お願いします!

インスタグラム
「houkon.jp」



YouTube
「放送批評懇談会
公式チャンネル」



放送文化基金 助成 イベント事業部門

「放送の力で、未来を創る」 イベント・事業を支援！

放送を中心としたメディア文化の向上に資するイベント・事業を対象に、2025年度の助成募集を行います。

助成対象となる事業例



放送・インターネットの社会的・文化的価値を高めるイベント・事業



地域活性化に資する放送・インターネット活用事業



組織を越えた人材育成・交流事業



放送に関する記録・アーカイブの保存・活用事業



放送と関連した映像・コンテンツの国際発信に関するプロジェクト

放送の可能性を広げ、より豊かなメディア文化を築くための活動を、私たちが支援します。ぜひ、あなたの企画をお寄せください！

[申請期間]

2025年4月1日～4月30日

(イベント実施期間：2025年10月1日～2026年9月30日)

詳細は、
放送文化基金HPへ



公益財団法人 放送文化基金 ☎ 03-5738-7151 / event@hbf.or.jp